上川管内における感染防止対策の取組

資料8

1 管内の感染状況

▶１月中旬以降、新規感染者数が急激に増加
▶旭川市内では、保育所や小中学校、社会福祉施設、医療機関などで集団感染が多発
▶名寄市や富良野市の中核医療機関などにおいて集団感染が発生

＜直近の感染状況（2月17日現在）＞

月	12月	1月	2月
旭川市	54人	1,023人	2,341人
旭川市以外	17人	552人	1,043人
合　計	71人	1,575人	3,384人

※公表日ベース

2 対応状況

保健所の体制強化

○道立保健所の体制支援
▶局内各課からの職員派遣による各保健所への応援体制の拡充（検体採取、疫学調査支援（データ入力等）等）

○管内市町村からの支援
▶疫学調査や健康観察に係る保健師の派遣（延べ35人）、パルスオキシメーターの配布

○旭川市保健所との連携
▶感染状況や陽性患者、濃厚接触者等に係る情報共有

飲食店への対応

○飲食店の見回り
▶架電や店舗訪問による営業状況の確認

○第三者認証制度の取得促進
▶管内飲食店等に対する呼びかけ

地域への呼びかけ

○管内市町村長と連名による啓発チラシを活用した感染防止行動の周知啓発

○報道懇談会における振興局の取組の共有及び周知啓発に係る協力依頼

市町村における取組

○ワクチン３回目接種を予約・接種券なしで接種可能な会場を開設（旭川市）
・２月　５日～２月　６日　906人
・２月１２日～２月１３日　887人　計1,793人

○イベントの中止、公共施設の利用制限